

滋賀県教育長からのメッセージ

学校の臨時休業にあたって

現在、滋賀県においては、各地で新型コロナウイルスの感染者が確認されており、警戒すべき状態が続いています。

こうした中、子どもたちをはじめとする県民のみなさんを感染の危険から守るために、再び学校の臨時休業の措置をとることにしました。急な休みのために、大変なご苦勞をおかけしたと感じています。

そのような中でも県の教育を振興する責任者として、子どもたち、保護者および地域のみなさん、そして、教職員のみなさんへのメッセージを申し上げます。

こ 子どもたちへ

- みなさんは、友達と遊ばなかったり、学校で勉強できなかったりしていることを、心配されていると思いますが、今は、手洗いやうがいをしていねいにし、体を動かすこと、ご飯を食べること、しっかりと寝ることなど規則正しい生活を大切にし、ウイルスに負けない体づくりをしましょう。
- 人は、誰もが、かけがえのない命と幸せになる権利をもっています。全ての人の命と人権を守るために大切なことは、新型コロナウイルス感染症について「正しく知ること」、そして、人として「正しく行動すること」です。誰もが、新型コロナウイルスに感染する

かのうせい
可能性があります。「もし、自分が感染していたら…、家族が…、友達が…」と想像力を働かせて、自分も他者も大切にするために、自分はどうにすればいいのかを考えてください。うわさを信じたり、心無い言葉や行いで誰かを傷つけたり、そんなことは絶対にあってはなりません。こんな時だからこそ、「自分も他者も大切にする」心を育ててほしいと願っています。

- 今の状況を、自分のこととして考え、感染症をうつされないこと、うつさないことを意識し、自分を守る、大切な人を守る、社会を守る強い意志をもって行動してください。
- 滋賀県教育委員会では、県総合教育センターを中心に、休みの間にお家でも取り組める「ガッテンプリント」(家庭学習プリント)や「子どもの学び応援サイト(文部科学省作成)」などを、インターネット上にのせています。学校から与えられる宿題に取り組むとともに、自ら問いを立て、自分で学んでいく自学自習の力を高めるチャンスです。
- 学校では、みなさんがお家で学習をしている間、学校が再開される時のために、楽しく、わかりやすく学べる授業の準備をしています。そして、みなさん一人ひとりが安心して、希望をもって学校生活をおくれるように、それぞれの学校に合った様々な工夫をしています。もう少し、みんなでがまんをして、安全な生活が送れるようにがんばりましょう。

保護者の皆様へ

- 学校の休業にともない、子どもたちが家庭で過ごす時間が多くなります。このような時期だからこそ、今一度、家庭で子どもとのふれあいや読書に親しむなど、家族のきずなを深める機会にさせていただきたいと思います。しかし、子育てに不安を感じ、手助けが必要になることもあるかもしれません。そのようなときは、一人で悩みを抱え込まず、どうぞ周りの方々に相談をしてください。

地域の皆様へ

- 子どもたちを地域全体で育む社会を目指し、不安や悩みを抱える子どもや保護者の方への温かい声かけと見守りに、引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

教職員の皆様へ

- 子どもたちの顔が見えないもどかしさを抱えながら、学校現場で最善を尽くされている教職員の皆様に感謝しています。子どもたちの今と未来のために、共に手を尽くしていきましょう。

最後に

子は宝です。大切な子どもたちの命を一番に考え、できる限り、学習の機会を充実させていきたいと考えています。今後も、ご理解とご協力をお願いします。大変なご苦勞をおかけしていますが、このような時こそ、県民の力を合わせて、この難局を乗り越えていきましょう。